



上の村のソイナリ下の新大陰曆の朔望の日を見合はせたる明治の六の日のところを

二九二九二 三九三九三 四九四九四 五九五九五 六九六九六 七九七九七 八九八九八 九九九九九

御改正新曆早合點

是までの曆の支那の法にて大陰曆と云ひて月輪の我世界を二とまりたる大
 の日を以て一月と為し一年の中を大さ小違ひて生ずるなり故に今世界
 中を用ひらる大陽曆と云ふて綿密なる善き曆なるを求むるなり何故大陽
 曆と稱しと云へば我此世界へ眼を見ての動くぬかりるほど一晝夜一度
 独樂のやうに自轉するなり之を一日とて又独樂のやうに自轉するなり
 日輪を大まわりし周ると元之所へ來ると一年とて此日数三百六十五日九
 六時(是までの時の)かゝるかりりして月輪の周ふかまると此世界が日輪を一周
 するること小基きて建する曆なるは大陽曆と云ふかりり此曆の大小の毎
 年同トとめて其上閏年申すなり是れ今迄の曆との違ひの曆の
 ことと一度覚ゆるに数千年の間年々大小並ふ閏と申すなり

大	一	三	五	七	八	十	十二
小	二	四	六	九	十一	十三	十五

廿五年 明治八年
 廿六年 明治九年
 廿七年 明治十年
 廿八年 明治十一年
 廿九年 明治十二年
 三十年 明治十三年
 三十一 明治十四年
 三十二 明治十五年
 三十三 明治十六年
 三十四 明治十七年
 三十五 明治十八年
 三十六 明治十九年
 三十七 明治二十年
 三十八 明治二十一年
 三十九 明治二十二年
 四十 明治二十三年
 四十一 明治二十四年
 四十二 明治二十五年
 四十三 明治二十六年
 四十四 明治二十七年
 四十五 明治二十八年
 四十六 明治二十九年
 四十七 明治三十年
 四十八 明治三十一年
 四十九 明治三十二年
 五十 明治三十三年
 五十一 明治三十四年
 五十二 明治三十五年
 五十三 明治三十六年
 五十四 明治三十七年
 五十五 明治三十八年
 五十六 明治三十九年
 五十七 明治四十年
 五十八 明治四十一年
 五十九 明治四十二年
 六十 明治四十三年
 六十一 明治四十四年
 六十二 明治四十五年
 六十三 明治四十六年
 六十四 明治四十七年
 六十五 明治四十八年
 六十六 明治四十九年
 六十七 明治五十年
 六十八 明治五十一年
 六十九 明治五十二年
 七十 明治五十三年
 七十一 明治五十四年
 七十二 明治五十五年
 七十三 明治五十六年
 七十四 明治五十七年
 七十五 明治五十八年
 七十六 明治五十九年
 七十七 明治六十年
 七十八 明治六十一年
 七十九 明治六十二年
 八十 明治六十三年
 八十一 明治六十四年
 八十二 明治六十五年
 八十三 明治六十六年
 八十四 明治六十七年
 八十五 明治六十八年
 八十六 明治六十九年
 八十七 明治七十年
 八十八 明治七十一年
 八十九 明治七十二年
 九十 明治七十三年
 九十一 明治七十四年
 九十二 明治七十五年
 九十三 明治七十六年
 九十四 明治七十七年
 九十五 明治七十八年
 九十六 明治七十九年
 九十七 明治八十年
 九十八 明治八十一年
 九十九 明治八十二年
 百 明治八十三年

閏のある年あるは是までの年より一月多くあることあり一日多くあることあり
 して二月の限り一日を加へ廿九日とある閏年の四年目一度ある者あり来り二千五百
 三十五年 明治八年 閏年あり夫より子丑の平年あり二千五百三十八年 明治十一年 閏年あり夫より先
 順々小操まじり自づから知りかりり
 此閏年を知り善き法あり若前の閏年を忘れず時其求ると明治六年るれば
 其六の一を加へ七とあり之を三とて割るべしこの時の割切れざるなり此割切はるる
 年の平年なり割きれぬ年の閏年と知りべし又紀元よりの年数を置き其
 三とて割るを見ても同しとありこの割切れると割きとるると平年と閏年の區別するなり

閏年を知る歌
 明治五年年一つをき加へ二の割るなりめを聞せり
 大の月をある歌
 一とて七の七をき加へ八の割るなりめを聞せり

二月の二十八閏二十九で小は二十六一日は
 此曆の西洋の月日由同一とあり大は便利あり獨り魯西亞の曆の十二日もことなり
 故に我新曆の毎月十三日の魯西亞の朔日と知るべし

明治五年壬申十一月 東京に於て 藤澤親之誌

よる

七時 酉の八時 戌の九時 亥の十時 子の十一時 丑の十二時 子の十三時 丑の十四時 寅の十五時 卯の十六時 辰の十七時 巳の十八時 午の十九時 未の二十時 申の二十一時 酉の二十二時 戌の二十三時 亥の二十四時 子の二十五時 丑の二十六時 子の二十七時 丑の二十八時 子の二十九時 丑の三十時 子の三十一時 丑の三十二時 子の三十三時 丑の三十四時 子の三十五時 丑の三十六時 子の三十七時 丑の三十八時 子の三十九時 丑の四十時 子の四十一時 丑の四十二時 子の四十三時 丑の四十四時 子の四十五時 丑の四十六時 子の四十七時 丑の四十八時 子の四十九時 丑の五十時 子の五十一時 丑の五十二時 子の五十三時 丑の五十四時 子の五十五時 丑の五十六時 子の五十七時 丑の五十八時 子の五十九時 丑の六十時 子の六十一時 丑の六十二時 子の六十三時 丑の六十四時 子の六十五時 丑の六十六時 子の六十七時 丑の六十八時 子の六十九時 丑の七十時 子の七十一時 丑の七十二時 子の七十三時 丑の七十四時 子の七十五時 丑の七十六時 子の七十七時 丑の七十八時 子の七十九時 丑の八十時 子の八十一時 丑の八十二時 子の八十三時 丑の八十四時 子の八十五時 丑の八十六時 子の八十七時 丑の八十八時 子の八十九時 丑の九十時 子の九十一時 丑の九十二時 子の九十三時 丑の九十四時 子の九十五時 丑の九十六時 子の九十七時 丑の九十八時 子の九十九時 丑の百時

わけ

御改正新曆早合點

早稲田大学図書館蔵 / Waseda University Library

二5-2426(2)

